MAPPLE
明日、どこ行く？

|| NEWS RELEASE

新刊企画　昭文社ホールディングス

2026 年 11 月 19 日　株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

「一本の境界線」に秘められた
国家の野望と衝突の歴史がこの一冊に！

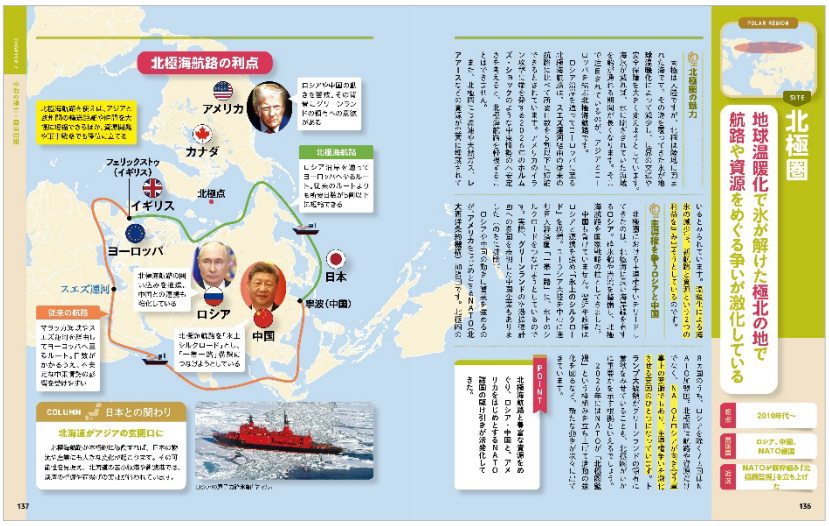
地図を見れば、激動する世界情勢の「火種と真相」がわかる！

『地図でスッと頭に入る領土と国境の世界地図』12／11 発売

～ウクライナ、グリーンランド…争いが塗り替えてきた国家の境界線を豊富な地図とビジュアルで大図解！～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社昭文社（本社：同上、代表取締役社長 川村哲也、以下昭文社）は、累計発行部数 **100 万部超**の大人気シリーズ「スッと頭に入る」の最新刊として、『**地図でスッと頭に入る領土と国境の世界地図**』を 2026 年 12 月 11 日より発売することをお知らせいたします。





<左：表紙、右：代表誌面>

)) 国境線は不変ではない！ 境界の向こうにある「国家の思惑」を可視化する書 ((

世界地図に当たり前のように引かれている**「国境線」**。しかし、国と国とを隔てるその境界線は決して不変のものではなく、戦争や征服、外交交渉、民族・宗教の対立、そして資源の獲得競争によって絶えず塗り替えられてきた歴史の産物です。

ロシアによるウクライナ侵攻や北方領土への関与、緊迫するパレスチナ・ガザ地区、緊張が高まる台湾海峡や南シナ海、さらにはトランプ大統領が領有に意欲を示したグリーンランドや北極海航路・海底資源をめぐる思惑など、現代のニュースの根底には常に**「領土と国境」**をめぐる駆け引きが存在しています。

「スッと頭に入る」シリーズ地理編の最新作となる本書では、この「領土と国境」に真正面からフォーカス。陸上の境界線だけでなく、排他的経済水域（EEZ）や大陸棚といった「海の境界」、さらには「空の境界」まで含め、定評ある詳細な地図とビジュアル図解でわかりやすく整理しました。1 テーマ 1 見開きの明快な構成により、世界各地で繰り返される摩擦の背景とリアルな構図が、スッと直感的に理解できる一冊となっています。

【リリースに関するお問合せ】　株式会社 昭文社ホールディングス　広報担当：竹内
TEL：03-6745-0025 ｜ メールアドレス：**koho-info.shobunsha@mapple.co.jp**
昭文社ホールディングスホームページ　https://www.mapple.co.jp/

MAPPLE 明日、どこ行く？

|| NEWS RELEASE

新刊企画　昭文社ホールディングス

2026 年 11 月 19 日　株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

)) 本書の主な特徴 ((

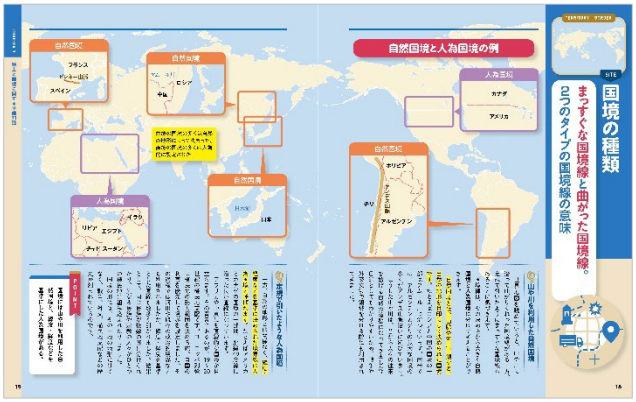
|| いま世界で起きている「領有権・境界摩擦」の最前線を網羅：ウクライナ情勢や中東紛争、台湾有事の懸念はもちろん、アメリカの関与が注目されるグリーンランドやベネズエラ、アフリカ・南米の係争地まで、いま注視すべきホットスポットの地政学的背景を余すところなく収録しています。

|| 「なぜそこに線が引かれたのか？」がわかる多角的なアプローチ：山や川を利用した「自然国境」と、植民地支配などの歴史から生まれた直線の「人為国境」の違い、さらに国家を支える「主権・国民・領土」の定義や海洋権益（EEZ）の仕組みまで、ニュースを読み解くための基礎知識から丁寧に解説します。

|| 知的好奇心を刺激する「飛び地」「奇妙な国境」「解決事例」も充実：国境が町の中をパズルのように横切るオランダ・ベルギーの飛び地、ベッドの上に国境が走るホテル、酒と国旗を残し合う応酬の末に平和的に分割されたハンス島の「ウイスキー戦争」など、一風変わった境界ドラマや解決に至った事例も多数紹介しています。

|| 実力派講師・村山秀太郎氏による明快な監修：スタディサプリ講師として絶大な支持を集め、世界百余国を歴訪してきた村山秀太郎氏が監修を担当。歴史的背景と現代の国際情勢を結びつけ、初学者から学び直しの大人まで深く納得できる解説を展開しています。

)) 主な誌面 ((



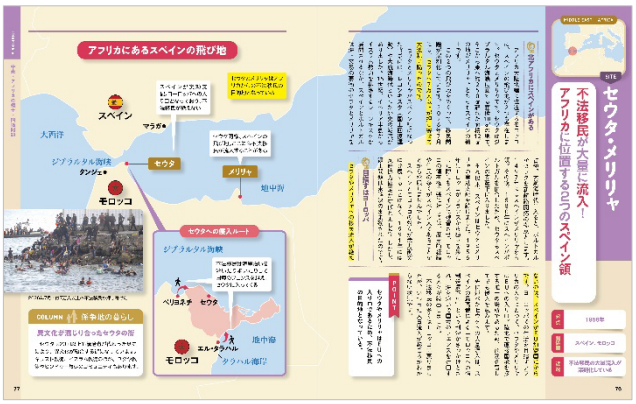
<CHAPTER1「国境の種類」>



<CHAPTER2「沖ノ鳥島」>



<CHAPTER3「タイ・カンボジア国境」>



<CHAPTER4「セウタ・メリリャ」>

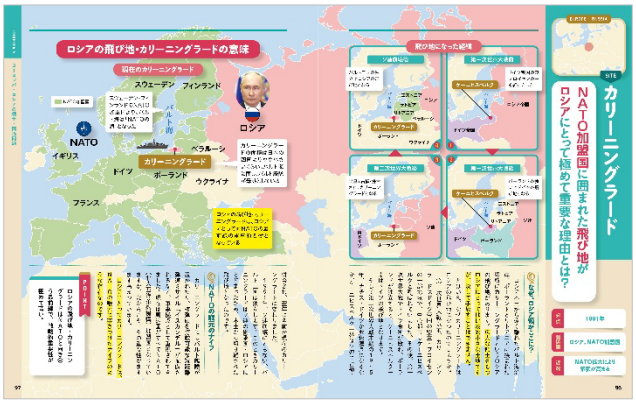
【リリースに関するお問合せ】　株式会社 昭文社ホールディングス　広報担当：竹内
TEL：03-6745-0025 ｜ メールアドレス：**koho-info.shobunsha@mapple.co.jp**
昭文社ホールディングスホームページ　https://www.mapple.co.jp/

MAPPLE
明日、どこ行く？

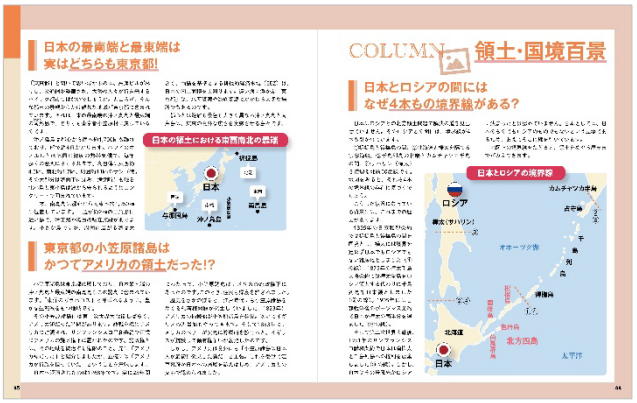
|| NEWS RELEASE

新刊企画　昭文社ホールディングス

2026 年 11 月 19 日　株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社



<CHAPTER5「カリーニングラード」>



<COLUMN「領土・国境百景」>

)) 誌面構成 ((

巻頭：世界の領土・国境問題地図

|| CHAPTER1：領土と国境に関する予備知識

国境の概念／領土と国家の関係／まっすぐな国境線と曲がった国境線／各国の領土面積ランキング／領海と領空の境界／排他的経済水域（EEZ）と大陸棚 ほか

|| CHAPTER2：日本の領土・国境問題

プーチン大統領初訪問の北方領土／中国の海洋戦略と尖閣諸島／沖縄をめぐる中国の認知戦／韓国が実効支配を続ける竹島／日本の海洋権益を支える沖ノ鳥島 ほか

|| CHAPTER3：アジアの領土・国境問題

台湾有事の懸念と中国の野心／軍事と航路が交錯する南シナ海／植民地時代の地図が発端となったタイ・カンボジア国境／カシミール地方／ヒマラヤ山脈の中印国境 ほか

|| CHAPTER4：中東・アフリカの領土・国境問題

パレスチナ問題と入植地の拡大／大イスラエル主義／要衝ゴラン高原／セウタ・メリリャ／西サハラ／エジプトとスーダンの国境奇談（ハライブとビル・タウィール） ほか

|| CHAPTER5：ヨーロッパ・ロシアの領土・国境問題

ロシアの思惑とウクライナ侵攻／クリミア半島／NATO拡大とフィンランド・ロシア国境／飛び地カリーニングラード／ジブラルタル／キプロス島の南北分断 ほか

|| CHAPTER6：南北アメリカの領土・国境問題

フォークランド諸島紛争の火種／ベネズエラ情勢とアメリカの介入／カナダの内憂外患／パナマ運河をめぐる米中／海底油田で揺れるガイアナ・エセキボ地区 ほか

|| CHAPTER7：極地の領土・国境問題

トランプ大統領が狙うグリーンランド領有の真相／温暖化で激化する北極海航路と資源争奪／2048 年問題を見据える南極大陸

|| COLUMN「領土・国境百景」＆「解決に至った領土・国境問題」

領土を失った国の挑戦（ツバル）／日本とロシアを結ぶ 4 本の線／町のなかに国境が入り込むバールレ／ハンス島のウイスキー戦争／インド・バングラデシュの飛び地交換 ほか

【リリースに関するお問合せ】 株式会社 昭文社ホールディングス　広報担当：竹内
TEL：03-6745-0025 ｜ メールアドレス：**koho-info.shobunsha@mapple.co.jp**
昭文社ホールディングスホームページ　https://www.mapple.co.jp/

2026 年 11 月 19 日　株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

)) 監修者プロフィール ((

村山 秀太郎（むらやま・ひでたろう）

世界史塾バロンドール主宰。スタディサプリ講師、巣鴨ワークショップ、朝日カルチャーセンター講師。早稲田大学卒業、同大学院修了。予備校・高校・大学で教鞭をとりながら百余国を歴訪し、昨今の国際情勢にも精通している。

主な著書・監修に『暴虐と虐殺の世界史』（二見書房）、『これ 1 冊！ 世界各国史』『これ 1 冊！ 世界文化史』（アーク出版）、『2 時間 de 資源史』（秀和システム新社）、『絵本のようにめくる世界遺産の物語』『地図でスッと頭に入る世界の資源と争奪戦』（昭文社）などがある。

)) 商品概要 ((

商品名	:『**地図でスッと頭に入る領土と国境の世界地図**』
体裁・頁数	: B5 変判、本体 144 頁
発売日	: 2026 年 12 月 11 日 全国の主要書店、オンラインストアで販売
定価	: 2,200 円（本体 2,000 円＋税 10%）
出版社	: 株式会社 昭文社

【リリースに関するお問合せ】 株式会社 昭文社ホールディングス　広報担当：竹内
TEL：03-6745-0025 ｜ メールアドレス：**koho-info.shobunsha@mapple.co.jp**
昭文社ホールディングスホームページ　https://www.mapple.co.jp/